

東大で活躍する人は、通う塾を選ぶ。グノーブルを選ぶ。

受験対策を超えて 生きている英語を 生き生き学ぶ。

あだち みつよし
安達 充慶さん 東大理科一類1年(筑波大学附属駒場出身)



グノの英語との出会い

高校受験のときに通っていた塾で春期講習の英語を受けてみましたが、授業の内容に満足できませんでした。かといって学校の英語だけなのも不安でした。それで、『高校への数学』の裏表紙にグノの広告が載っていたのが気になっていたので夏期講習に参加してみたところ、「この英語は楽しくて力がつく!」とすっかり気に入って通い続けることにしました。

ネイティブライクな英語力

英単語を語源から理解するのもグノならではの英語の特徴です。授業を初めて受けたときに「なるほど!すごい!」と感動しました。語源から単語を解説されると記憶に残りやすいですし、その言葉のイメージもいっしょに持てるので、一対一対応で応用の利かない丸暗記とは全然違います。前置詞にしても「toは矢印感覚…」とか「ofはポコンと出てくる感じ…」と、その単語の根本イメージを教わったので、どんな時でも前置詞を迷わず使えるようになりました。

何より、解説のときの先生の動作が印象的でした。先生が体を使って英単語の根本イメージを表現されるんです。takeとか、upholdとかを先生が体で表現していくのを見ていだけで楽しいですし、英文を読む際も、語順のまま生き生きと内容を頭に浮かべながら読んでいけるようになりました。この感覚を意識して音読を繰り返すことで英語力が大きく上がったと思います。

グノの英語は、受験対策としての英語というよりネイティブ感覚に近づくための英語でした。普通に英語を読んだり書いたりできるようになることを目指す授業だったとも言えます。

信頼できる先生たち

グノではどの英語の先生も、自分にはとうてい到達できないくらいの英語力をお持ちでした。単に受験の英語というのではなく、英語そのものに普段からたくさん接していらっしゃるというのがひしひしと伝わってきました。英語が大好きで、毎日たくさん英語に接していなかったら、あんなに面白くて新鮮な教材を用意できるわけがありません。授業中の解説からも、生徒からの質問に対する受け答えを聞いていても、深く鋭いものが端々からうかがえました。圧倒的な実力があって、英語に対する情熱を持ち続けていらっしゃるの伝わってくるので、先生たちへの信頼感も増しますし、こちらとしては安心して、楽しく授業を受けられました。

高校生活を応援してくれる

また、グノには学校行事を応援してくれる仕組みがあります。僕が通っていた学校は行事が忙しく、特に11月の文化祭では主役となる高校3年生が命をかける思いで取り組みます。そのため、高3の9月、10月はずっと文化祭の準備に追われていましたが、先生たちも応援してくださいましたしグノには授業の振替制度があったので本当に救われました。

11月 説明会・入室テスト

会場:新宿本館 無料 予約制(Webまたは電話)

11/3(祝・金)、12(日)

〈説明会〉10:00~ 対象:中1~大学受験生[高3・既卒生](生徒・保護者)
〈入室テスト〉11:30~ 対象:中1~高2生(新高3生)

2017年
合格実績
11期生 在籍612名

東大99名
理Ⅲ3名含む

国公立慶医55名
京大8名、一橋大22名、東工大17名、東外大13名、慶應大264名(医11名含む)、早稲田大248名、上智大114名

東京医科歯科大(医)6名、東北大(医)1名、千葉大(医)7名、筑波大(医)2名、横浜市立大(医)2名 ※国公立大医計44名
慶應大(医)11名、東京慈恵医大(医)21名、順天堂大(医)19名、日本医大(医)16名、昭和医大(医)13名 ※私立大医計137名



Gnoble

大学受験 グノーブル

新宿・渋谷・お茶の水

大学受験グノーブル事務局【新宿本館・受付】
渋谷区代々木2-8-3 新宿GSビル1F TEL.03-5371-5487
www.gnoble.co.jp

グノーブルグループ



知の力を活かせる人に Gnoble GROUP